

※掲載図解の一部は実際の商品と意匠仕様が異なります。

LS2 ヘルメット バイザー・シールド着脱手順 図は共通仕様モデルの例となります。

■カバーの取り外し

バイザー、シールドの着脱には外装カバー(3ヶ所)の取り外しが必要です。

頭頂部
上に剥がすように引き上げる。

側面(左右)
三角のマーク部分を矢印方向に引きながら丸部分を剥がすようにします。

初期左側丸部にすき間を作り、破綻丸部を軸に水平に丸部を押し下げるイメージ。

カバー裏側
側面カバーは裏側の4つのツメで固定されています。

■バイザー・シールドの取り外し方

バイザーは頭頂部・側面(左右)の3ヶ所で固定されています。

シールドは側面(左右)の2ヶ所でバイザーと共に固定されています。

それぞれのねじを外してください。次にバイザーまたはシールドを取り外してください。

ねじを取り外す

バイザー/シールド固定ねじ(左右)

シールドとバイザーが取り外せます。

■バイザー・シールドの取り付け方 側面は左右とも同様に作業します

シールド固定ホール、ガイドピン、シールド、ガイドレール、シールドベース、固定ホール、ガイドピン、ガイドレール、シールドベース、ねじ、樹脂ワッシャー、台座パーツ、パイザーとシールドベースのねじ穴の位置を合わせてねじで固定する。(シールドも共締め)

1 シールド固定ホールをシールドベースに合わせます。シールドのガイドピンはガイドレールにセットしてください。

2 バイザーを装着位置にセットしてねじで固定します。最後に外装カバーを取り付けて完了です。シールドはバイザーと同時に固定となります。

※ねじは、お所だけを指し、各所を順番にバランスよく締め、よく締めてください。

注意

- バイザー・シールド固定ねじの締め付けは慎重におこなってください。締め過ぎによるねじや部品の破損、締め付け不足による部品の脱落を生じるおそれがあります。
- シールドの脱着作業をした際は、ヘルメットを使用する前にシールドを数回開閉させ、正しく作動すること、ゆるみ・がたつきが無いことを必ず確認してください。

※また誤った取り付け状態での無理な開閉は破損につながりますのでご注意ください。

LS2 ヘルメット インナーバイザー着脱手順 図は共通仕様モデルの例となります。

■インナーバイザーは図の箇所に取り付けられています。

■着脱はシールドを上げて行います。

インナーバイザー着脱時の注意
怪我や部品の破損を避けるため無理な力をかけずにゆっくり丁寧におこなってください。

インナーバイザー取り付け部にはロック機構があります。[左右に装備]

ロック操作レバー

ロック状態

正面図

レバーを下げる

ロック解除

■インナーバイザーの取り外し方 <片方ずつ、左右とも同様におこないます>

- 1 インナーバイザーを下ろします。
- 2 インナーバイザー取り付け部のロック操作レバーを解除方向にスライドさせます。同時にインナーバイザー固定部近くを前方に引き抜くようにすると固定が外れます。
- 3 帽体との干渉を避けつつインナーバイザーを取り出します。

取り付け部ロック解除

インナーバイザー上端と帽体の干渉に留意します。

■インナーバイザーの取り付け方 <片方ずつ、左右とも同様におこないます>

- 1 インナーバイザー取り付け部のロック操作レバーを解除状態にします。
- 2 インナーバイザー固定部を、ヘルメット内部のインナーバイザー取り付け部に差し込みます。
- 3 そのままインナーバイザーを奥まで押し込むとロック機構がロック状態になり固定されます。このとき、インナーバイザーを押し込みながら同時にロック操作レバーをロック方向にスライドさせるようにすると固定しやすくなります。

取り付け部ロック解除

インナーバイザー上端と帽体の干渉に留意します。

真っすぐ差し入れ奥まで押し込む

操作レバーはバイザー下位置

注意 取り付け後はインナーバイザーを数回上下させ、干渉やガタツキが無く正常に動作することを必ず確認してからヘルメットをご使用ください。

ピンロックシートの着脱方法

ピンロックシート着脱時の注意

- ピンロックシート表面、及びシールドのシート取り付け面には触れないで下さい。汚れや指紋が付着すると視界の妨げや曇りの原因となります。
- 破損の原因となりますのでシールドやピンロックシートを強く曲げないで下さい。

■ピンロックシートの取り付け シールドをヘルメット本体から取り外して行います

1 ピンロックシートの上下・表裏の向きを正しく合わせます。

2 片側のピンにピンロックシート取り付け部を差し込みます。

3 反対側の取り付けは、シールドを広げながらピンロックシートを軽く曲げるようにしてピンに差し込みます。

4 シールドとピンロックシートが隙間無く密着していることを確認して完了です。

シールドのピンロックシート固定ピンは、2本の間隔を微調整することができます。ピンロックシートとシールドが密着しない場合は調整して下さい。

調整はピンを回転させて行います。ピン中央部のねじをドライバーでゆっくり回して下さい。

注意

- ピンの調整は間隔の長い状態から始めて下さい。
- ピンロックシートの張りが強すぎる(ピン間隔が短い)場合、ピンを破損する恐れがありますのでご注意ください。
- 調整にはサイズの合ったドライバーを使用し、無理をせずゆっくり行って下さい。

■ピンロックシートの取り外し シールドをヘルメット本体から取り外して行います

シールドを広げながらピンロックシートを軽く曲げるようにして、取り付け時と反対の手順で片側から取り外します。

使用上の注意

- 低温・多湿状態での使用が長時間続くと曇りや視界のぼけが発生する場合があります。
- ピンロックシートを通した視界は角度によって歪みが生じる場合があります。
- 乾燥は自然乾燥のみで行いドライヤー等の温風の利用や加熱は絶対しないで下さい。
- ピンロックシートに傷や曇り止め機能の低下が生じた場合は新しいシートに交換して下さい。
- シールドとピンロックシートの間に曇りや水分の滲入等が生じた場合は、シールドとシートを分離し双方を完全に乾燥させ再度取り付けして下さい。
- ピンロックシートの装着状態を長期間継続するとシートがシールドに固着する場合がありますので定期的に脱着・お手入れを行って下さい。
- ピンロックシートの洗浄は中性洗剤とぬるま湯で行い、シンナー・ベンジン・ガソリンやその他溶剤、アルコール類は絶対に使用しないで下さい。

▲バックル使用上の注意

固定状態

ヒモ以外の箇所には力を加えない

ヒモを引く

赤いヒモ

つけるとき

ロック側

装着時

裏面に注意

はずすとき

ロック解除状態

つけるとき

- ヒモのねじれが無いようご注意ください。
- 正しい向きでロック側に差し込み、長さを調整して下さい。

はずすとき

- 赤いヒモを軽く引き、ロックを解除しながらベルト部分を引くと外れます。

ヒモ以外の部分に無理な力を加えた場合、部品の破損やピンの脱落を生じる可能性がありますのでご注意ください。